

登録コード	E4260900	開講年度	2026				
授業科目	道徳教育の基礎と実践A					担当教員	三和 秀平
英文授業名	Theories and Practices of Moral Education					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・1時限	対象学生	
講義室	教育E504講義室	授業形態		講義	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	26Eカリ，25Eカリ，24Eカリ，23Eカリ，22Eカリ，21Eカリ，20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	道徳教育に関する歴史や道徳性の発達，近年の課題などについて講義し，講義内容や学習指導要領に基づいた道徳教育のあり方を考える。 また，グループワークを通して，道徳教育についての知見を深め，実際に指導案を作成する。						
(5)授業計画	第1回：ガイダンス：道徳とは何か 第2回：道徳教育の歴史：戦前の道徳教育 第3回：道徳教育の歴史：戦後の道徳教育 第4回：近年の道徳的問題①：いじめ 第5回：近年の道徳的問題②：情報モラル，ICT 第6回：子どもの心の成長と道徳性の発達 第7回：人格の形成 第8回：道徳教育と心理学 第9回：道徳授業の方法および評価の方法 第10回：各教科，生徒指導と道徳教育 第11回：道徳教育にかかわる教材の研究 第12回：指導案の作成と実践 第13回：ICTの活用 第14回：まとめと今後の道徳教育 定期試験 ※学期最終回の授業で「授業アンケート」を実施する ※受講者の関心などにより内容を変更することがある ※教育実習等で欠席をした場合は別途課題を出す						
(6)成績評価の方法	レポートの点数（20％），指導案（30％）授業内での取り組み（50％）により評価を行う。 ※レポートでは道徳教育の歴史や現代の問題，子どもの発達の考え方など講義で扱った内容にかかわる知識を総合的に評価する。 ※指導案，授業内での取り組みでは，自律的に考え，教育活動に応用する力を評価する。 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀，89-80％ 優，79-70％ 良，69-60％ 可，59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	【卓越している】道徳教育に関する高度な知識を得て，自律的に考え，非常に高い水準の指導案を作成することができる。 【かなり上にある】道徳教育に関する高度な知識を得て，自律的に考え，高い水準の指導案を作成することができる。 【やや上にある】道徳教育に関する基礎的な知識を得て，自律的に考え，高い水準の指導案を作成することができる。 【その水準にある】道徳教育に関する基礎的な知識を得て，自律的に考え，指導案を作成することができる。						
(8)事前事後学習の内容	事前学習として，授業前に前の授業内容をどの程度理解しているのかを確認しておく。 加えて，授業前に指定した資料に目を通しておく。 事後学習としては，授業で学んだ内容をもう一度復習し，身近な問題に置き換えて考えておく。 60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	グループでの学習を取り入れるため，積極的に参加すること。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	質問や相談は研究室にて受け付ける。						
【教科書】	『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』文部科学省 『中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』文部科学省						
【参考文献】	荒木寿友（編集）・藤井基貴（編集）・原清治（監修）・春日井敏之（監修）・篠原正典（監修）・森田真樹（監修）（2019）道徳教育(新しい教職教育講座 教職教育編 7) ミネルヴァ書房 有光興記・藤澤文（2015）モラルの心理学－理論・研究・道徳教育の実践－ 北大路書房 江島顕一（2016）日本道徳教育の歴史－近代から現代まで－ ミネルヴァ書房						

【参考文献】	長谷川真理（2018）子どもは善悪をどのように理解するのか？―道徳性発達の探究― ちとせプレス ジョナサン・ハイト（2014）社会はなぜ左と右にわかれるのか―対立を超えるための道徳心理学― 紀伊國屋書店 櫻井茂男（2020）思いやりの力―共感と心の健康― 新曜社 その他，授業内で適宜紹介をする。
--------	--